

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場会社名 日本タングステン株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 6998 URL <http://www.nittan.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 後藤 信志  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 大島 正信 (TEL) (092)415-5500  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,284	△13.0	337	△31.3	399	△38.4	274	△44.8
28年3月期第3四半期	8,370	△1.2	491	561.1	648	274.0	497	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 280百万円(△34.4%) 28年3月期第3四半期 427百万円(661.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	11.43	11.31
28年3月期第3四半期	20.28	20.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	14,454	8,763	60.4
28年3月期	14,777	8,652	58.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 8,726百万円 28年3月期 8,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	5.00	7.50
29年3月期	—	2.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△9.3	440	△35.2	500	△37.1	390	△40.1	16.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 上海電科電工材料有限公司

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	25,777,600株	28年3月期	25,777,600株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,726,041株	28年3月期	1,723,441株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	24,053,439株	28年3月期3Q	24,526,325株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、海外では、米国や欧州の経済が底堅く推移しましたが、中国経済は景気減速が見られる等、不透明な状況で推移しました。一方、国内では、第3四半期に入り円安・株高による企業収益の改善が見られるものの、国際情勢の先行きが懸念される等、不安定な状態が続いております。

このような中、当社グループは、注力商品の拡販及び強みを生かした新材料開発や機能性向上による新規需要の発掘等に取り組みましたが、為替や既存商品の市場縮小の影響等により、売上高は前年同四半期比13.0%減の72億8千4百万円となりました。

損益面では、生産性向上に向けた改善等、原価低減活動を継続して行っておりますが、売上高の減少が大きく影響し、営業利益は、前年同四半期比31.3%減の3億3千7百万円となり、経常利益は、前年同四半期比38.4%減の3億9千9百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比44.8%減の2億7千4百万円となりました。

セグメント別の状況については次のとおりです。

なお、セグメント別の金額については、売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額であります。

また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更しております。当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。詳細については、「3. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご覧ください。

#### (機械部品事業)

衛生用品関連のNTダイカッターは堅調に推移したものの、情報機器関連のハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板はHDD市場が縮小傾向で低調に推移したほか、中国子会社の装置事業の見直しにより、減収となりました。

この結果、機械部品事業の売上高は前年同四半期比21.0%減の38億6千6百万円となり、営業利益は同43.0%減の4億3千7百万円となりました。

#### (電機部品事業)

自動車関連の接点製品や電極製品は海外向けが好調で増収となりましたが、照明関連のタングステンワイヤーがLED化の進展等により減収となりました。

この結果、電機部品事業の売上高は前年同四半期比1.5%減の34億5千万円となりましたが、前期に実施した中国子会社の清算等、構造改善の効果により営業利益は同368.3%増の2億1百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、144億5千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億2千2百万円減少しました。内訳は、流動資産が前連結会計年度末と比較して3億8千万円減少し75億5千9百万円となり、固定資産は同じく5千7百万円増加し、68億9千5百万円となりました。

負債は、56億9千1百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億3千3百万円減少しました。内訳は、流動負債が前連結会計年度末と比べ1億4千7百万円減少し42億9千4百万円となり、固定負債は同じく2億8千6百万円減少し、13億9千6百万円となりました。

純資産は、87億6千3百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億1千万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、第3四半期までの業績の状況に加え、今後の国内外の需要見通しを勘案した結果、平成28年10月26日に発表した業績予想を連結、個別ともに修正しております。

詳細につきましては、本日(平成29年2月2日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

上海電科電工材料有限公司は、平成28年4月14日をもって清算終了となったため、同社を連結の範囲から除外しております。

また、特定子会社の異動には該当しておりませんが、平成28年5月31日付でNIPPON TUNGSTEN EUROPE S.r.l.を設立し、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,646	2,534
受取手形及び売掛金	2,877	2,599
電子記録債権	172	342
商品及び製品	233	208
仕掛品	997	1,003
原材料及び貯蔵品	465	435
繰延税金資産	178	180
その他	369	255
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,939	7,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,783	1,727
機械装置及び運搬具（純額）	979	1,007
工具、器具及び備品（純額）	75	91
土地	289	290
リース資産（純額）	38	41
建設仮勘定	53	27
有形固定資産合計	3,219	3,184
無形固定資産	39	37
投資その他の資産		
投資有価証券	1,436	1,550
賃貸不動産（純額）	1,630	1,586
退職給付に係る資産	443	465
その他	94	96
貸倒引当金	△26	△26
投資その他の資産合計	3,578	3,672
固定資産合計	6,837	6,895
資産合計	14,777	14,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,078	855
短期借入金	2,361	2,571
リース債務	37	28
未払法人税等	47	32
賞与引当金	355	193
役員賞与引当金	29	13
その他	532	598
流動負債合計	4,441	4,294
固定負債		
長期借入金	881	463
リース債務	29	27
繰延税金負債	583	713
資産除去債務	25	25
その他	164	167
固定負債合計	1,683	1,396
負債合計	6,124	5,691
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,509	2,509
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	3,727	3,869
自己株式	△358	△358
株主資本合計	8,108	8,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331	447
為替換算調整勘定	122	4
退職給付に係る調整累計額	55	24
その他の包括利益累計額合計	510	477
新株予約権	34	36
純資産合計	8,652	8,763
負債純資産合計	14,777	14,454

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	8,370	7,284
売上原価	6,512	5,710
売上総利益	1,857	1,573
販売費及び一般管理費	1,365	1,236
営業利益	491	337
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	19	21
持分法による投資利益	48	28
不動産賃貸料	155	162
その他	132	64
営業外収益合計	356	277
営業外費用		
支払利息	26	19
不動産賃貸原価	107	123
為替差損	10	24
その他	54	49
営業外費用合計	199	216
経常利益	648	399
税金等調整前四半期純利益	648	399
法人税、住民税及び事業税	17	34
法人税等調整額	133	90
法人税等合計	151	124
四半期純利益	497	274
親会社株主に帰属する四半期純利益	497	274



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	497	274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	115
為替換算調整勘定	8	1
退職給付に係る調整額	△35	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	△74	△81
その他の包括利益合計	△69	5
四半期包括利益	427	280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427	280
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	機械部品事業	電機部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,865	3,501	8,366	3	8,370	—	8,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28	0	29	9	38	△38	—
計	4,893	3,502	8,396	12	8,408	△38	8,370
セグメント利益 又は損失(△)	767	43	810	△4	806	△314	491

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△314百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は当社管理部門の一般管理費(△339百万円)であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	機械部品事業	電機部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,831	3,450	7,281	3	7,284	—	7,284
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	0	36	9	45	△45	—
計	3,866	3,450	7,317	12	7,329	△45	7,284
セグメント利益 又は損失(△)	437	201	639	△2	636	△298	337

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△298百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は当社管理部門の一般管理費(△314百万円)であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、市場対応型組織への変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「粉末冶金事業」「産業用機器事業」から、「機械部品事業」「電機部品事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。